

# 四街道市の現状と都市計画

～客観的に見た私たちの市～



千葉県四街道市 都市計画課

## 1. 四街道市の状況

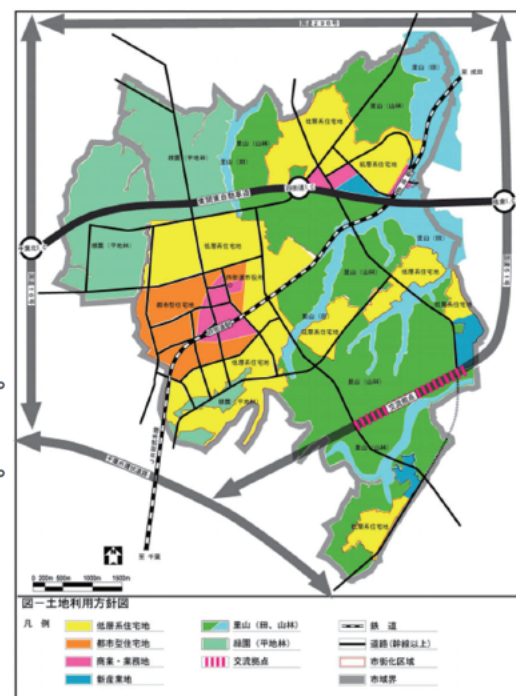
### 市の位置と都市計画

四街道市は千葉県の北部に位置し、市域は東西約7km、南北約9km、面積34.52㎢です。また、県都千葉市へ約8km、都心へ40kmの圏内にあり、国道51号、東関東自動車道が横断しています。

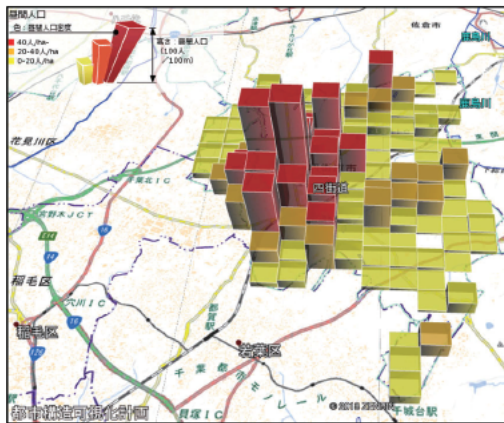


右の図は平成18年に策定した都市マスタープラン（以下、都市マス）の「土地利用方針図」です。四街道駅周辺を商業・業務地とし、その周りに住宅地、里山等があります。

なお、都市マスは2025年（令和7年）を目標としているため、近年中の計画見直しが求められています。



## 2. 昼間人口と夜間人口



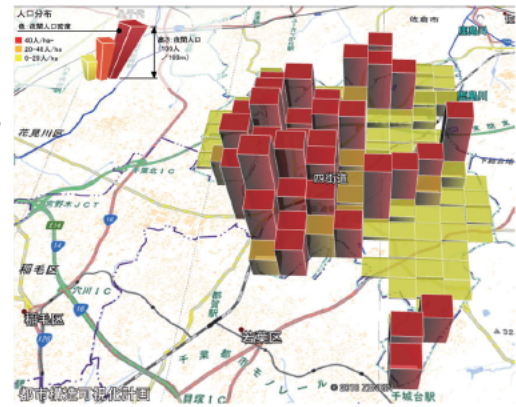
昼間人口

【2の図で考察できること】

- ・ 公共交通利用時間（昼間少、通勤時間増）
- ・ 職住のバランス
- ・ 夜間発生 の 災害対応

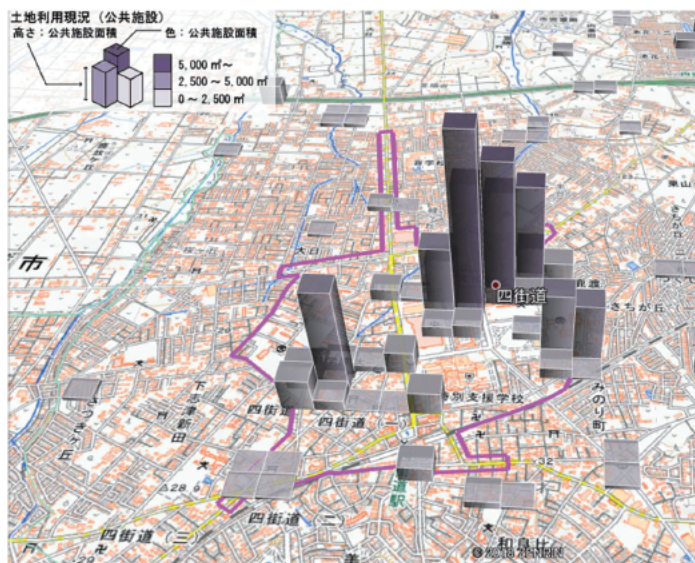
等

都市計画を考えるには、市の現状を客観的に分析することが大切です。例えば人口ですが、昼間人口と夜間人口を比べてみると、夜の方が圧倒的に多いことが分かります。



夜間人口

## 3. 中心市街地活性化区域



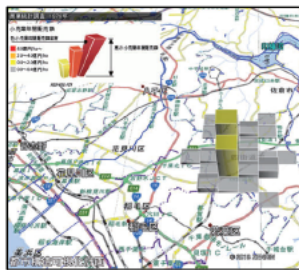
中心市街地活性化区域を国土地理院地図に表示してみました。また、公共施設を棒グラフ化しました。

中心市街地活性化区域の中に多くの公共施設が入っていることが確認できます。

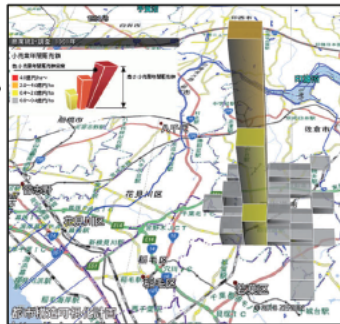




## 4.市内の小売販売額状況

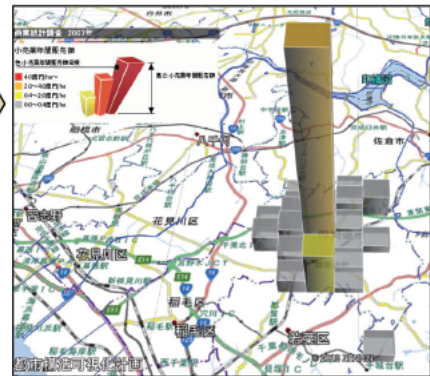


昭和54年



平成3年

小売販売額状況を経年で表示しました。若干の位置移動はありますが、四街道駅周辺が最も販売額が多いことが確認できます。



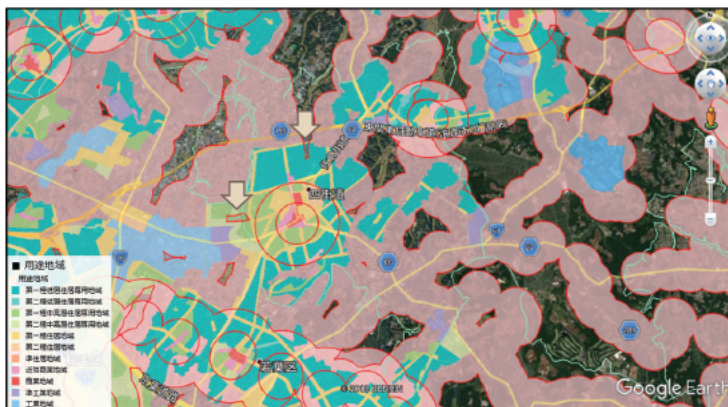
平成19年

【3.4の図で考察できること】

- ・中心市街地活性化区域の発展状況
- ・都市基盤・機能

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

## 5.交通状況



左上の図は、市街化区域と公共交通の状況を図面化したものです。

電車の駅から500m以内が円内側、1km以内が円外側です。また、バスの停留所から500m以内が雲状（赤線で囲われた薄いピンク）の場所です。

市街化区域は、凡例のように地図上に色があるところです。四街道駅中心は商業系、周辺は住居系の用途地域です。重ねてみると、市街化区域内にも交通不便地域があることが分かります。（矢印部分）



補注：都市構造可視化計画、地図は地理院地図、©2018ZENRIN、GoogleEarthを使用

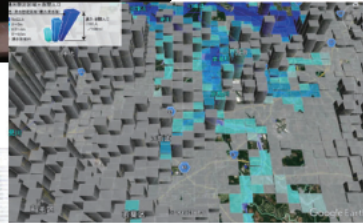


左下の図は、都市計画道路を地図上に表したものです。Google Earth上に表示することによって、事業化のイメージをつかむことができます。

## 6. 広域で考える



印旛都市都市計画連絡協議会主催の研修会より



道路や水路は複数の市町村にまたがっています。それらは広域に見ることが必要です。

近隣市と打合せを行う時にも可視化が有効と考え、千葉県職員の方と一緒に、都市構造可視化計画の研修会を行いました。今後は防災対策等に活用できると考えています。

都市構造可視化計画を一つのツールとして使うことにより、住民にも分かりやすい都市計画の策定を目指します。



補注：都市構造可視化計画、地図は©2018ZENRIN、Google Earthを使用

i-都市交流会議2020

## 日常の一コマより

### 四街道市の紹介

### Dramatic Yotsukaido



四街道市では、「日常こそ、ドラマチック」をテーマに、四街道を舞台に繰り返される普遍的な暮らしを見つめ、等身大の四街道を発信していくドラマチック四街道プロジェクトを展開しています。

ぜひHPもご覧ください。



よつぼくん  
(ドラマチック四街道プロジェクトのキャラクター)

i-都市交流会議2020